

薬剤の使用に際しては、必ず商品の説明書をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

最新の適用病害虫名・対象作物名については、[メーカーのホームページ](#)をご参照、または、お問い合わせください。

(こちらに掲載している内容は、2025年4月現在の内容です)

オルトラン DX 粒剤

有効成分：アセフェート…2.5%

クロチアニジン…0.25%

農林水産省登録 第 21733 号

※印は本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	総使用回数※	使用方法
花き類・観葉植物 (ばら、ベゴニア、はぼたん、ガーベラを除く)	アブラムシ類	1g/株 (但し、40g/m ² まで)			
ばら	アブラムシ類	1g/株 (但し、40g/m ² まで)	発生初期	本剤:4 回以内 アセフェート:5 回以内 クロチアニジン:4 回以内	生育期 株元処理
	アザミウマ類、 コガネムシ類幼虫、 クロケシツブチョッキリ、 チュウレンジハバチ	2g/株 (但し、40g/m ² まで)			
	アブラムシ類、 アオムシ				
はぼたん					
ベゴニア	アブラムシ類、 コガネムシ類幼虫	2g/株 (但し、40g/m ² まで)			
ガーベラ	アブラムシ類、 ハモグリバエ類				
クロトン	ミカンコナカイガラムシ				
トマト	アブラムシ類	1g/株	定植時	本剤:1 回 アセフェート:1 回 クロチアニジン:4 回以内 (但し、育苗期の株元処理及び定植時の土壤混和は合計 1 回以内、 散布及び定植後の株元散布は合計 3 回以内)	植穴処理 土壤混和
なす		2g/株			
きゅうり	コナジラミ類				

●効果・薬害等の注意

- ①ばらのアザミウマ類、コガネムシ類幼虫、クロケシップチョッキリ、チュウレンジハバチには、鉢植え以外で使用した場合、効果が劣ることがある。
- ②栽培本数が多い場合には、1 m²当たり 40g を超えないように適用の範囲内で 1 株当たりの単回使用量を調整する。
- ③本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。
- ④適用作物群に属する作物又はその新品種にはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所または販売店等と相談することが望ましい。

●安全使用上の注意

- ①体調のすぐれない時は散布しないでください。
- ②散布中及び散布当日は小児、ペットなどが近付いたり立ち入らないように注意してください。
- ③蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはからないようにしてください。
- ④ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にからないようにしてください。マルハナバチを利用する場合、本剤使用後 20 日目ごろより後に導入すること。ただし、影響日数は環境条件により多少変動する場合があるので注意してください。
- ⑤使用後の空容器、空袋は良くなじいて中身を完全に出てから処理してください。

薬剤の使用に関する注意事項

適正かつ安全に使用していただくため基本的な注意事項をご案内します。

[薬剤の使用に関する注意事項](#)